

226 (1989)

THE FOUR DAYS OF SNOW AND BLOOD

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争 サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 114分

初公開日 1989/06/17

公開情報 松竹富士

【解説】

二・二六事件の発生から終結までの四日間を、オールスターキャストで描いた五社英雄監督作品。原作・脚本は笠原和夫。

昭和11年2月26日。昭和維新を掲げた陸軍の青年将校たちは、1500人にも及ぶ決起部隊を率いてクーデターを起こした。彼らは雪の降る中、岡田首相、高橋蔵相、斎藤内大臣、鈴木侍従長などを襲撃。翌27日に戒厳令が施行され、決起部隊は原隊への復帰命令を受けた。原隊からの食糧提供も止められ、将校たちは自分の家族や恋人のことを思い返す。野中大尉は安藤大尉に部隊の原隊復帰を説得、最初は抵抗していた安藤も兵士たちを投降させることにした。安藤は拳銃自殺を図るが未遂に終わる。野中は拳銃で自決した。決起部隊の19人の将校たちは軍法会議で有罪となり、銃殺刑に処せられるのだった。

【クレジット】

監督	五社英雄
製作	奥山和由 Kazuyoshi Okuyama
プロデューサー	西岡善信
原作	笠原和夫
脚本	笠原和夫
撮影	森田富士郎
美術	西岡善信
編集	市田勇
音楽	千住明
助監督	鈴木秀雄
出演	萩原健一 三浦友和 竹中直人 本木雅弘 加藤昌也 川谷拓三 佐野史郎 安田成美 有森也実 南果歩 名取裕子